

教科等横断型授業「論理国語」×「理数特論」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(16番)「平和と公正をすべての人に」			
実社会での課題	グローバル化が進む現代社会において、多角的なものの見方をすることや他者の意見を受け入れることは欠かせない。特に多くの情報が行き交うようになった今日では、正しい情報を送受信することがすべての人に求められる。			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	情報を具体から抽象へ深化させることで、体系化・論理化することを経験させ、多角的なものの見方を養わせる。			
主題(教材)	思考を「メタ」化する(「情報の『メタ』化」「中身当てクイズ」)			
指 導 程 序	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	導入	5	○理数科・普通科それぞれのクラスで考えた論理的な説明を「メタ」化することが目標であることを確認させる。	○スライド ワークシート
	展開	20	○理数科・普通科で班になり、互いの説明について詳細な意見交換をしたり吟味をしたりさせる。 ○班ごとに意見をまとめ、発表させる。	
	過	20	○「中身当てクイズ」からどのような真理や理論を見つけられるか考えさせる。	
	開	5	○一つの課題を最適解へ導く方法は一つではないことや、国語と数学に限らず、学問は根底でつながっていることを理解させる。	
整 理	本時のまとめをする。	5		
備 考				